

地域経済活性化への取組み

当金庫は、苫小牧市を主体に胆振・日高・石狩・上川の一部地域を事業区域として、地元の中企業者や住民が会員となって、お互い助け合い発展していくことを共通理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地域社会の一員として地元の中企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野にいれ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

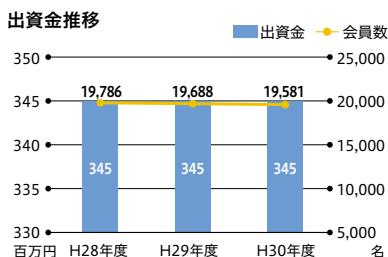
お客さま・会員・地域

苫小牧市、千歳市、札幌市、室蘭市、登別市、恵庭市、江別市、北広島市、石狩市、むかわ町、厚真町、安平町、占冠村、新冠町、日高町、平取町、白老町、新ひだか町

出資金

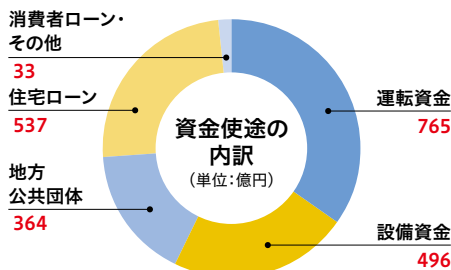
会員の出資について

- 会員数 **19,581名**
- 出資金 **3億45百万円**
- 出資一口(500円)当たりの純資産額 **75千円**



地元のお客さまへのご融資について

- 総融資額 **2,196億94百万円**
- 預貸率 **50.86%**

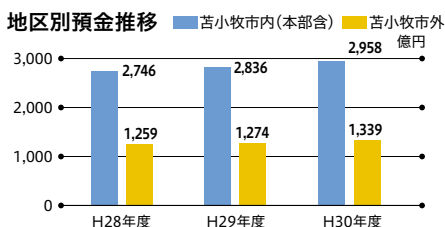
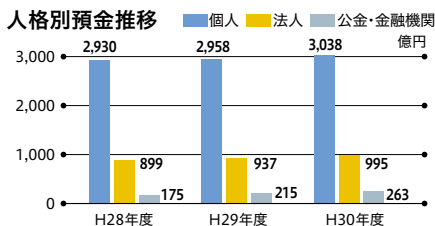


貸出金

預金・積金

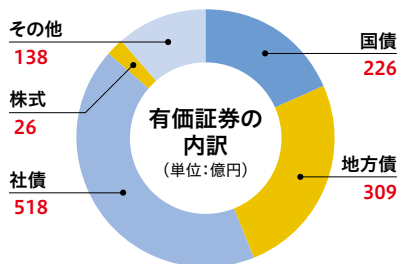
お客さまからお預かりしている預金積金について

- 総預金額 **4,319億58百万円**
(譲渡性預金含む)



ご融資以外の運用について

- 有価証券 **1,219億36百万円**
- 預証率 **28.22%**
- 預け金 **1,341億70百万円**



支援サービス

苫小牧信用金庫

- 店舗数/28カ店
(うち出張所1カ店)
- 代理店/3カ店
- 子会社/3社
- 役員総数/371名
(子会社含む)

とましんのCSR(企業の社会的責任)への取組み

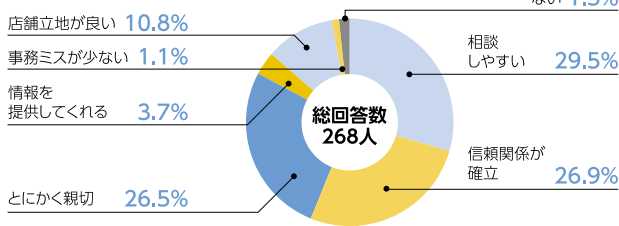
当金庫は、経営計画「とましんスクラム強化3か年計画Ⅱ」の「支援力、営業基盤の強化」の一項目「特性の発揮」のなかに「お客さま(会員)との関係強化」、「地域関係者との関係強化」を挙げております。当金庫は、地域社会の一員として、これまで以上に各種地域貢献活動の実践、地域イベントへの参画、並びに奉仕活動等を通じて社会的責任(CSR)を果たしてまいります。

平成31年3月末時点

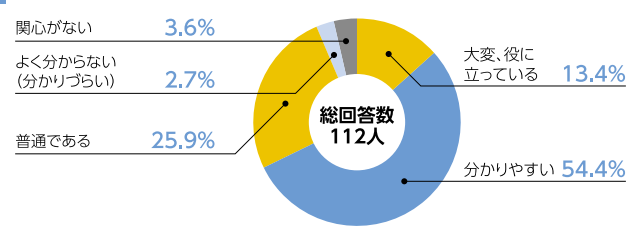
総代アンケート結果 (令和元年度)

総代の皆さまに質問形式のアンケートへご協力いただき、当金庫に対する質問のご回答をいただきました。アンケート結果がまとまりましたので、ご報告いたします。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

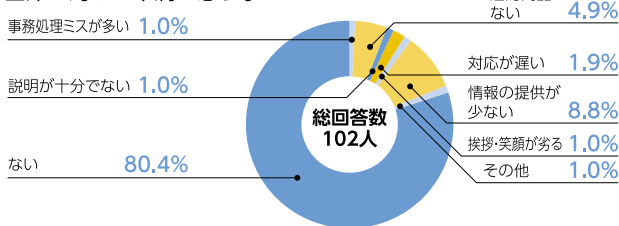
当庫に対して良いと思う事



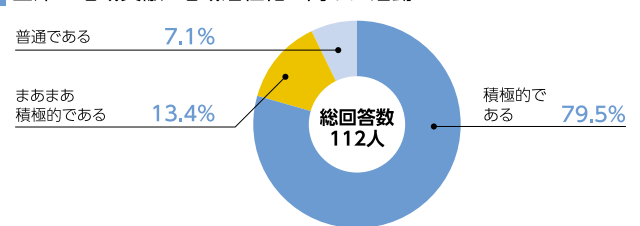
ホームページやディスクロ誌の情報開示について感じている事は



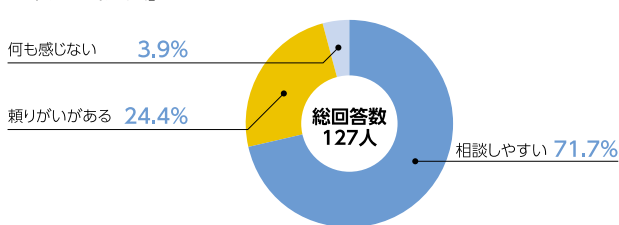
当庫に対して不満に思う事



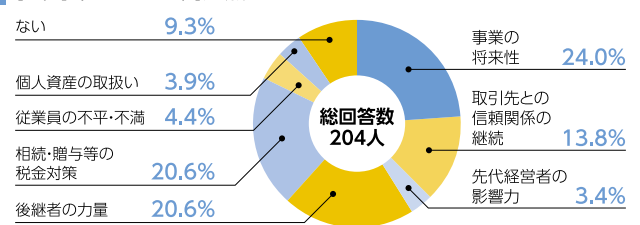
当庫の地域貢献・地域活性化に向けた活動は



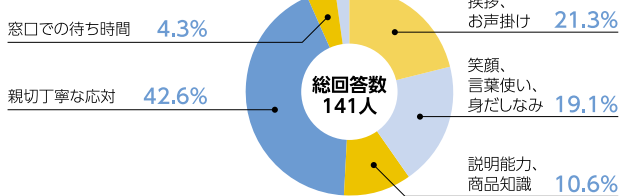
営業店の「店長」について



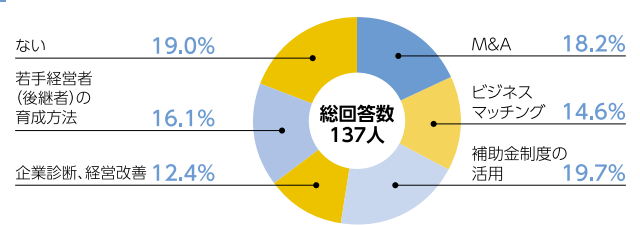
事業承継における問題点は



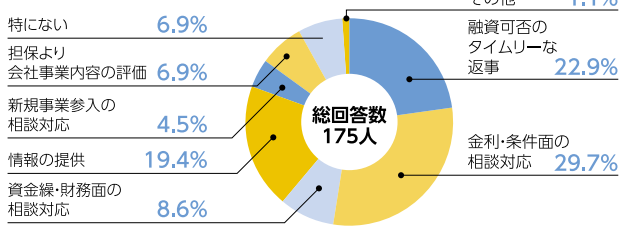
職員の対応について最も気にすることは



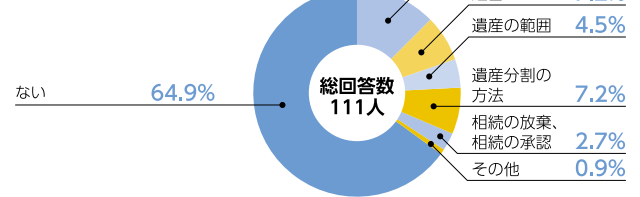
事業承継以外での経営相談があれば



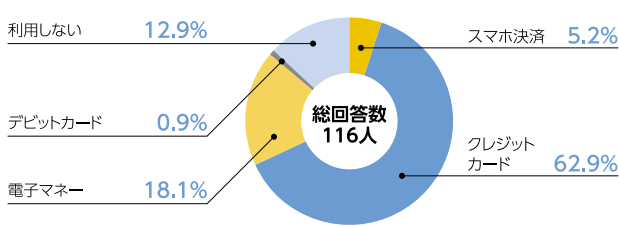
融資取組や相談業務において望まれることは



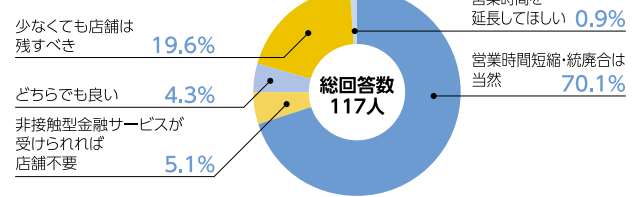
相続に関してお悩みやご相談したいことはありますか



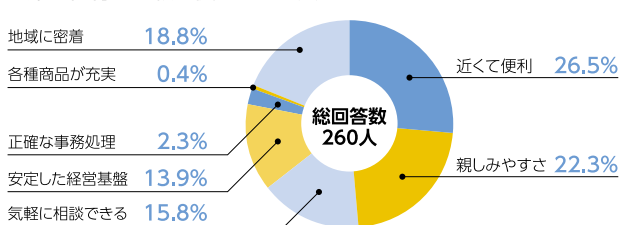
キャッシュレス決済の方法は



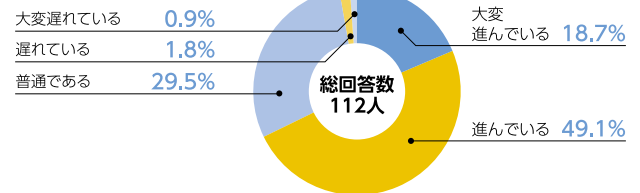
店舗の統廃合や窓口時間の短縮、平日休業等、どうお考えですか



当庫が他行と比較し優れている点は



ガバナンス機能を向上させるため、総代の定年・重任制限、情報開示、職員外役員の登用についてどうお考えですか



業務概要

地域貢献

商品・サービス

経営管理

資料編

会員の方々からのご意見

信用金庫は「会員による自治」の精神を基本理念としている協同組織金融機関です。当金庫では、お客さまの満足度と信頼度のさらなる向上及び経営体質強化を目指し、より地域に密着した金融機関となるよう改善の努力を重ねております。

その取り組みの一環として、多くの会員の皆さまの意見を反映するためのアンケートを実施し、当金庫に対する多数のご意見・ご要望をいただきました。

頂戴いたしましたご意見の一部を掲載させていただきます。



ご支援の声

経営に関する事項

- ★健全経営のため安心して取引していますし、地域貢献活動に感心しています。不明な点をお聞きした際の対応にも満足しています。
- ★大きな金融機関とは異なり、地域密着型の経営姿勢に親近感が感じられる。

地域貢献に関する事項

- ★地域貢献活動を積極的に行っており、素晴らしい取り組みだと思えます。今後もこういった活動を続けていただきたいと感じます。
- ★LLBの活動が非常に好感が持てます。金融機関が結婚相談所を開設するユニークな発想に感心させられます。

業務活動に関する事項

- ★自宅から店舗が近く便利のため利用していますが、日常的に訪問があり対応が親切。今後もとましんを利用していきたい。

ご要望の声

地域貢献に関する事項

- ★スイーツまつりを今後も実施してほしい。
- ★地元の祭典行事等の継続的な協力をお願いします。商工業者や町内会において、高齢化が進んでいる中、貴金庫職員の活動に対する期待も大きくなっている。



業務活動に関する事項

- ★いつもキャンペーン商品や新しい商品を紹介に来てくれるので感謝している。今後も様々な商品を教えてほしい。
- ★今般融資を受けたが、契約書類が多く少しでも集約化できないか。

皆さまからの多くのご支援・ご要望の声をいただき、誠にありがとうございました。

当金庫は、地域金融機関としての使命を十分認識するとともに、お客さまの声を大切にし、皆さまから愛される金融機関となるよう役職員一丸となって邁進してまいります。



利用者の評価に関するアンケート結果 (2019年度)

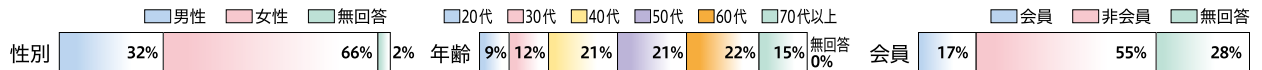
窓口に来られ、当金庫をご利用されるお客さまの意見、要望を収集し、よりいっそうのサービスを提供することを目的に以下のアンケートを実施しましたので、その結果について概要を報告いたします。

1. 調査実施方法

- | | | | |
|----------|------------------------------------|-----------|----------|
| (1) 調査期間 | 平成31年4月3日(水)～4月19日(金) | (4) 有効回答数 | 983枚 |
| (2) 実施店舗 | 31店舗(出張所、代理店を含む) | (5) 調査項目 | 15項目 |
| (3) 調査法 | 店頭調査(店頭調査票を設置し、来店したお客さまに回答をお願いする。) | | (次項のとおり) |

2. 調査結果の概要

(1) 回答いただいたお客さまの属性



(2) 設問ごとの結果

以下の15項目ごとに、満足度(どの程度満足されたか)について質問し、かつ意見や要望がある場合には記入していただく方法をとりました。なお満足度を[満足、ほぼ満足、やや不満、不満]の4つに区分し、当金庫がどこに当てはまるかを選択していただく方式としております。

- | | | | |
|--|---------------------------|--|---------------------------|
| <p>① 窓口の対応(態度、待ち時間)</p> <p>「満足」(65%)と「ほぼ満足」(33%)で98%を占めます。窓口対応がお客さまとの重要な接点であることから、明るい挨拶と丁寧な対応を心がけます。
○窓口での親切丁寧な対応に満足している。(本店、明野、白老、他各支店)
○窓口の対応がハキハキしていて気持ちがいい(中野支店)</p> | <p>満足度
98%</p> | <p>⑨ ATMの利便性</p> <p>自前の店舗外ATMは苫小牧市内で23か所と充実しており、また、「しんきんゼロネットサービス」により他信金のATMでも入出金手数料が無料です。お客さまの要望に応じ、順次稼働時間も拡大させています。
●商業施設にATMがあればもっと利用しやすくなる(札幌支店)
●支店のATMを土日でも利用できるようにしてほしい。(長都、鶴川、厚真、白老各支店)</p> | <p>満足度
83%</p> |
| <p>② 商品内容の説明、わかりやすさ</p> <p>「満足」が半数を占めております。お客さまに提供する商品、サービスを充実させるとともに、お客さまの立場に立てよりわかりやすい説明に努めます。
○説明が大変わかりやすかった(澄川支店)</p> | <p>満足度
94%</p> | <p>⑩ 営業時間</p> <p>「満足」、「ほぼ満足」と感じているお客さまの割合が少し増加しました。これからもお客さま満足度の向上に努めてまいります。
●営業時間を長くしてほしい。(西支店、穂別代理店)</p> | <p>満足度
88%</p> |
| <p>③ 要望や相談への対応、アドバイス</p> <p>「満足」(55%)と「ほぼ満足」(38%)で93%を占めます。お客さまの要望や相談に親身になって対応し、さまざまなアドバイスやコンサルティング機能を発揮することが当金庫の使命と考えており、これからも地域金融機関としての役割を果たして参ります。</p> | <p>満足度
93%</p> | <p>⑪ 金融機関としてのイメージ、親しみやすさ</p> <p>「満足」が59%で、「ほぼ満足」と合わせると96%に上ります。お客さまから応援メッセージもいただきました。
○いつも親切なご対応ありがとうございます。(沼ノ端北、三条、光洋 他各支店)</p> | <p>満足度
96%</p> |
| <p>④ 個人情報、プライバシーへの配慮</p> <p>平成28年1月からマイナンバー制度が開始され、平成29年5月には個人情報保護法が改正施行されました。個人情報の取り扱いは今まで以上に厳格な対応が求められます。
当金庫は、関連法規を遵守し、お客さまの個人情報に係る利用や安全管理に万全を期しています。</p> | <p>満足度
95%</p> | <p>⑫ 経営の健全性</p> <p>毎年発行のディスクロージャー誌やホームページなどを通じて、当金庫の経営の健全性について情報発信をしています。純資産額、含み損益、自己資本比率、不良債権比率など、高い健全性をさらに充実させるよう努めています。また、これらを積極的にPRすることで、お客さまが安心して取引を行う金融機関であり続けます。</p> | <p>満足度
91%</p> |
| <p>⑤ 高齢者などへの気配り、サービス</p> <p>高齢者や障がい者の方々に対するサービスについても、高い評価をいただきました。
「ご長寿ふれ愛110番」の設置や苫小牧市内の独居高齢者宅への定期訪問、お客様相談センターでの年金・相続相談対応等、高齢者の方々へのサービスを充実させています。また、店舗のバリアフリー化や視覚障がい者対応ATMの完備等、障がい者の方々を利用しやすい環境を整えております。</p> | <p>満足度
91%</p> | <p>⑬ 店舗環境、設備</p> <p>おおむね満足している方(92%)が多い一方で、店舗関連設備についての要望もいただいています。お客さまにより満足していただける環境づくりに努めます。
●駐車場がもう少し明るいと助かります(札幌支店)
●時計がない。あると便利です(富川支店)</p> | <p>満足度
92%</p> |
| <p>⑥ 商品、サービスの品揃え</p> <p>お客さまのニーズにあった商品やサービスの提供を充実するよう目指しています。満足度は年々向上しておりますが、「満足」が40%と、他の項目に比べると若干数値が低くなっています。お客さまのニーズに合った商品やサービスの提供を充実するよう目指しています。</p> | <p>満足度
86%</p> | <p>⑭ 地域社会への貢献姿勢</p> <p>地域とともに存続する金融機関として、地域社会の発展のため、さまざまな貢献活動を行うことで地域とともに歩んでまいります。
このような活動がお客さまに理解していただいていると実感しています。
○本店のケーキバイキングが楽しい。(錦岡支店)</p> | <p>満足度
92%</p> |
| <p>⑦ 預金や貸出金の金利</p> <p>「満足」「ほぼ満足」を合わせて73%、「やや不満」(19%)、「不満」(3%)という結果となり、満足度はもう一歩です。
預金金利は過去最低水準に張り付いたままになっていますが、ご融資につきましては改元記念特別金利キャンペーンで、お客さまの利用しやすい金利を設定するなど、今後もお客さまのご要望にお応えして参ります。</p> | <p>満足度
73%</p> | <p>⑮ ディスクロージャー</p> <p>満足度がやや低下しています。無回答が12%と一番多い項目であります。より分かりやすく、見やすいディスクロージャー誌を作っていくことで、当金庫の経営内容や業務、財産の状況を更によくご理解いただき、当金庫をより深く理解していただけるよう今後も努力を続けてまいります。</p> | <p>満足度
86%</p> |
| <p>⑧ 各種手数料</p> <p>「満足」(28%)、「ほぼ満足」(44%)とともに、「やや不満」(21%)の方もいます。実費相当の負担をいただいておりますが、視覚障がい者の方々の窓口手数料を引き下げるなど、お客さまの負担を軽減するよう工夫しています。
●硬貨入金手数料の枚数制限をなくしてほしい(長都支店)</p> | <p>満足度
72%</p> | <p>※●【要望コメント】 ○【支援コメント】
※満足度は、「満足」、「ほぼ満足」を合計した数値です。</p> | |

お客さまからいただきましたご回答や貴重なご意見から、当金庫の強み・弱み・今後の課題について認識を深めることができました。ご協力いただきましたお客さまには深く感謝申し上げます。これからも、お客さまの利便性や満足度の向上に向け邁進いたします。

創立70周年記念事業



当金庫は、おかげ様をもちまして平成30年9月3日に創立70周年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆さまのご支援の賜物と、深く感謝を申し上げます。これからも皆さまとともに歩みを続けて参りたいと存じます。変わらぬご愛顧をいただきます様、よろしくお願い申し上げます。



歴代の本店社屋
(上から順に)
①昭和23年 9月 3日設立時
②昭和24年 7月 4日新築
③昭和28年12月25日新築
④昭和33年 7月21日増築
⑤昭和39年 6月11日新築
⑥平成23年 5月 6日新築
(現本店)

沿 革	
昭和23年	9月3日 苫小牧信用組合設立 初代組合長 池田脇治 就任
昭和24年	4月 第二代組合長 渡邊広継 就任
昭和25年	7月 鶴川支所(現鶴川支店)開設
昭和26年	1月 厚真支所(現厚真支店)開設、4月 平取支所(現平取支店)開設 10月 苫小牧信用金庫に改組
昭和27年	1月 穂別支店(現穂別代理店)開設、7月 日高支店(現日高代理店)開設
昭和28年	3月 厚賀支店(平成30年代理店廃止)開設、8月 門別支店開設
昭和31年	11月 追分支店開設(昭和43年廃止)
昭和33年	1月 厚賀支店新冠出張所(現新冠支店)開設
昭和37年	12月 幸町支店開設(平成25年代理店廃止)
昭和38年	11月 緑町支店開設、12月 預金量50億円達成
昭和39年	11月 第三代理事長 渡邊三郎 就任 12月 門別支店富川出張所(現富川支店)開設
昭和42年	12月 預金量100億円達成
昭和43年	11月 札幌支店開設
昭和44年	12月 西支店開設
昭和46年	9月 中野支店開設
昭和48年	12月 糸井支店開設
昭和49年	7月 三条支店開設
昭和50年	10月 預金量500億円達成、12月 美園支店開設
昭和52年	3月 真駒内支店開設(平成11年廃止)
昭和53年	6月 光洋支店開設
昭和54年	10月 札幌北支店開設、預金量1,000億円達成
昭和55年	10月 沼ノ端支店開設
昭和56年	11月 澄川支店・桜木支店開設
昭和57年	10月 振内支店開設(平成30年代理店廃止)、11月 白老支店開設
昭和58年	4月 初代会長 渡邊三郎 就任、第四代理事長 林啓司 就任 9月 千歳支店開設、12月 勇払支店開設(平成25年代理店廃止)
昭和59年	5月 電算事務センター竣工、6月 北央支店開設(現北央代理店)
昭和60年	8月 錦岡支店開設
昭和61年	12月 預金量1,500億円達成
平成 2年	10月 預金量2,000億円達成、11月 第五代理事長 笠原晃 就任 11月 明野支店開設
平成 6年	11月 川沿支店開設、12月 預金量2,500億円達成
平成10年	10月 預金量3,000億円達成
平成13年	6月 第二代会長 笠原晃 就任、第六代理事長 窪田護 就任
平成17年	4月 新開支店開設
平成18年	3月 沼ノ端北支店開設
平成20年	7月 本店市役所出張所開設
平成21年	12月 預金量3,500億円達成
平成22年	6月 第三代会長 窪田護 就任、第七代理事長 金沢俊一 就任
平成25年	5月 長都支店開設 6月 第四代会長 千葉憲万 就任、第八代理事長 中屋功 就任
平成27年	6月 第九代理事長 石田芳人 就任
平成28年	5月 預金量4,000億円達成
平成29年	6月 第五代会長 石田芳人 就任、第十代理事長 畑信也 就任
令和元年	6月 第十一代理事長 小林一夫 就任、預金量4,500億円達成

創立70周年を記念し、様々な行事を行いました。その一部をご紹介します。



平成30年9月2日、総勢287名のお客さまをお招きし、創立70周年を記念する式典及び祝賀会を開催いたしました。



式典において、創立70周年を記念する寄付金の贈呈式が行われました。(北海道・苫小牧市・むかわ町・厚真町・平取町・日高町・新冠町・白老町・千歳市・樽前山神社)



祝賀会の余興では、日本を代表するマジシャン MAGUS(メイガス)によるイリュージョンショーが行われ、会場は大きく盛り上がりました。



創立70周年記念ハワイ旅行



創立70周年記念ゴルフ大会

70th Anniversary

70年まで

創立70周年記念座談会 「地域のために 地域とともに 地域の未来」

地元とともに歩んできた当金庫の70年を振り返る座談会が開催されました。



創立70周年を記念した苫小牧市への八重桜寄贈



業務概要

地域貢献

商品・サービス

経営管理

資料編

地域貢献・地域活性化活動 (平成30年)

4月

2日 平成30年度入庫式
男性12名、女性17名の精鋭が仲間入りしました。

2～8日 ブルーライトアップ
「世界自閉症啓発デー」の一環として、本店のライトアップをブルーに染めました。

4日 まちなか交流館貸出
かざみどり拓勇の皆さまにまちなか交流館の足湯をお楽しみいただきました。

30日 第3回とましんスタジアム杯「少年野球東西交流大会」
スポーツ文化振興の一環として当金庫では平成27年11月に市営球場のネーミングライツを取得し、少年野球の大会を開催しております。今年も東・西大会で優勝準優勝した4チームに参加していただきました。



第3回とましんスタジアム杯「少年野球東西交流大会」

5月

19日 新生公園花壇に花を植える会の実施
「トマコマイクリーンアップ・サポーター制度」の一環として新生公園花壇の植栽・管理を行うとともに、周辺地区の美化・清掃活動も行っており、今年で13回目を迎えました。



新生公園花壇

6月

5日 とましん創生塾講演会
「苫東からみえてくるもの」と題した講演を実施しました。
(講師：(株)苫東 代表取締役 成田 一憲氏)

15日 第70回通常総代会開催
とましん地域活性化・社会貢献表彰式
社会福祉や環境保全等で地域に貢献する企業や団体を表彰する制度。平成29年度の表彰者を総代会後の懇親会の場で表彰を行いました。(優秀賞：星野 邦夫様 奨励賞：(有)アートスタジオNON様、北海土建工業(株)様、(有)下河辺牧場様、(株)高橋動物病院様が選出されました)



第70回通常総代会

15日 信用金庫の日
全営業店で地域清掃活動やロビー展の開催、来店したお客さまへノベルティをお配りしたほか、しんきん「地域応援」キャンペーン、献血活動、熊本地震の募金活動を行いました。

20日 第21回信用金庫社会貢献賞「会長賞」受賞
とましん結婚相談所「LLB会」の活動が認められ、信用金庫社会貢献賞の最高賞である「会長賞」を受賞、全国信用金庫協会通常総会場で表彰を受けました。



第21回信用金庫社会貢献賞「会長賞」受賞

7月

10日 とましん創生塾講演会
「会計で会社を強くする」と題した講演を実施しました。
(講師：寺田税理士事務所 所長 寺田 勉氏)

28日 第25回まち市&ペーパーファッションショー
31店が参加し、駒大苫小牧高校吹奏楽局によるマーチング演奏、TANZダンススタジオによるヒップホップダンス、苫小牧東高校チアリーディングで会場は大盛況となりました。ペーパーファッションショーには苫小牧総合経済高校から4チームが参加し、紙で作られた数々の衣装を皆さまに披露していただきました。

30日 夏休み子どもスイーツ教室
31名の子どもたちがスイーツづくりに挑戦しました。



第25回まち市&ペーパーファッションショー

夏休み
子どもスイーツ
教室

8月

2日 苫小牧信用金庫創立70周年記念ゴルフ大会開催

**10日 第25回とましん子どもものづくり教室
～馬型ロボットを作ろう～**
室蘭工業大学との提携により小学生のみなさんと科学体験を通じてものづくりへの関心を深める活動を行いました。

第25回
とましん子ども
ものづくり教室

9月

1日 第26回まち市開催
33店が参加し、駒大苫小牧高校吹奏楽局による演奏のほか、ウクレレ&フラダンスショーにより大いに盛り上がりました。また、当金庫創立70周年を記念し販売したボックスケーキも大好評でした。

2日 苫小牧信用金庫創立70周年記念式典・祝賀会開催
おかげさまで当金庫は平成30年9月に創立70周年を迎えました。総代様ほかこれまで大変お世話になった関係者様をお迎えし、記念の式典・祝賀会を開催させていただきました。

地方自治体等に対する当金庫70周年記念寄付
記念式典において、関係自治体(北海道ほか2市6町)及び樽前山神社に対し記念寄付を行いました。

とましん郷土(ふるさと)文庫発刊
通巻22号「支笏湖道路」、23号「沼ノ端今昔」(70周年記念特別号)を発刊。

とましんニュースのあゆみvol3発刊
平成24年1月から同30年3月までを取り纏めた第3号を発刊。



とましん郷土(ふるさと)文庫発刊



苫小牧信用金庫創立70周年記念式典・祝賀会開催



メイガス イリュージョンショー

27日 平成30年北海道胆振東部地震被災自治体への寄付
9月6日に発生した地震で被災した厚真町、むかわ町に対し復旧資金に役立てていただきたく、金庫並びに役職員から寄付を行いました。

10月

- 6日 第6回とましんスイーツまつり
「60分食べ放題!スイーツバイキング」のほか、パティシエによる新作スイーツコンテストで腕を競い合いました。



第6回とましんスイーツまつり

- 15日 とましん創生塾講演会
「事業承継の基礎知識」と題した講演を実施しました。(講師：税理士法人池協会計事務所 理事 為広 章氏)

- 18日 とましん信和会「美川憲一&コロッケコンサート」
毎年ご好評いただいています「とましん信和会コンサート」も今年で50回目を迎えました。今年は美川憲一さんとコロッケさんをお招きし、昼・夜ともほぼ満席のお客さまに絶妙なコラボレーションをお楽しみいただきました。



とましん信和会「美川憲一&コロッケコンサート」

- 21日 「とまこまいキッズタウン2018」参加
子どもたちが様々な職業体験を行うイベントに参加しました。

- 23日 創立70周年記念「八重桜植樹」
当金庫創立70周年を記念して、高丘地区に八重桜の植樹を行いました。



創立70周年記念「八重桜植樹」



「とまこまいキッズタウン2018」

11月

- 7日・ 防犯訓練の実施(錦岡支店・新開支店)
9日 苫小牧警察署協力のもと、防犯訓練を実施しました。

- 9日 とましん創生塾講演会
「ドローンセミナー」と題した講演を実施しました。(講師：ケイセイマサキ建設(株) 村上 正信氏)

- 12日～ パープルライトアップ
25日 「女性に対する暴力をなくす運動」の趣旨に賛同し、本店のライトアップをパープルに染めました。

- 18日 苫小牧商工会議所共催婚活パーティー
「とまこ・My Love」実施

- 20日～ 自衛隊隊内生活体験研修
22日 平成30年度新入職員18名参加

- 29日 創友会創生塾合同講演会
「クラウドを用いたIT活用法」と題し、合同の講演会を実施しました。
(講師：北海道共伸特機(株) 代表取締役 佐藤 仁志氏)

12月

5日 大正琴「美和会」クリスマスコンサート

14日 青い森信用金庫との業務提携調印

苫小牧市と青森県八戸市が交流連携協定を結んだことに伴い、民間同士の交流を目的に、同市に本店を置く青い森信用金庫と業務提携を行ないました。

18日 とましん金融教室(王子総合病院看護学校30名)

20日 とましん創生塾講演会

「地方創生と北海道の経済戦略」と題した講演を実施しました。
(講師：地域研究工房 代表理事 小磯 修二氏)

21日 苫小牧市駅前イルミネーション事業協賛

今年から苫小牧市で実施するイルミネーション事業に協賛。点灯式にはタララも登場し、参加した園児たちにクリスマスプレゼントを贈りました。

22日 とましん子どもクリスマスイベント

東小学校ブラスバンド同好会による演奏会、マジック教室とショー、餅つき大会、親子クリスマスケーキづくりなどの各種イベントを、多くのお子さまにお楽しみいただきました。



苫小牧市駅前イルミネーション事業協賛



クリスマスイベント～親子クリスマスケーキづくり～

地域貢献・地域活性化活動(平成31年)

1月

4日 初釜

仕事始めの日に、本店ロビー内で毎年開催しています。ご来店されたお客さまに抹茶とお菓子をご提供しました。

10日 第11回とましん冬休み親子金融探検隊開催

12日 第26回とましん子供のづくり教室開催
～立体地図を作ろう～

苫小牧工業高等専門学校との提携により小学生のみなさんと科学体験を通じてものづくりへの関心を深める活動を行いました。



初釜



第11回とましん冬休み親子金融探検隊

2月

19日 とましん創生塾講演会

「孔子とその弟子たち」と題し、塾卒業記念講演として実施しました。(講師：北海道大学 教授 弼 和順氏)

3月

8日 市民サロンコンサート

「とまこまいブラスアンサンブルコンサート」開催

今年度の市民サロンコンサートの最後を飾るに相応しい金管5重奏が、80名様の観客の心に響き渡りました。

地域への各種貢献活動と協賛等 (平成30年度)

文化関連

苫小牧アートシアター鑑賞事業実行委員会	本部
苫小牧菊花同好会文化祭賛助金	本部
苫小牧郷土文化研究会賛助会費	本部
苫小牧市立東中学校吹奏楽部定期演奏会協賛	本部
苫小牧合唱団定期演奏会協賛	本部
苫小牧市民管弦楽団定期演奏会協賛	本部
苫小牧市立明倫中学校吹奏楽部定期演奏会協賛	本部
駒大苫小牧高校吹奏楽部定期演奏会協賛	本部
北海道文化財保護協会賛助金	本部
新冠判官太鼓保存会会費	新冠
白老日台親善協会会費	白老

環境関連

新生公園花壇植栽・管理・近隣清掃活動	全店
駅前中央通花壇植栽・管理・近隣清掃活動	本店
明野軽工業団地内清掃参加	新開
法人会鶴川支部新生通り花壇整備事業参加	鶴川
義経ざくら植樹会参加	平取
花いっぱい運動参加	平取

福祉関連

ペットボトルキャップ回収	全店
信用金庫の日献血運動参加	本部・本店
社会福祉法人陽樹会夏まつり	本店
社会福祉法人美々川福祉会美々川フェスティバル	本店
社会福祉法人ビバランド感謝祭	本店
社会福祉法人緑星の里緑星まつり	本店
社会福祉法人苫小牧慈光会夏祭り	錦岡
社会福祉法人緑陽会後援会	光洋
社会福祉法人ふれんど後援会	光洋
苫小牧心身障害者職親会	沼ノ端
厚真福祉会夏まつり	厚真
平取養護学校後援会	平取
門別地区障害者職親会	富川

地域行事関連

とまこまい港まつり協賛	本部
とまこまいスケートまつり協賛	本部
樽前山神社大祭奉賛金	本部・美園
各町内会行事参画	各営業店
各商店会行事参画	各営業店
各地区神社行事参画	各営業店

スポーツ振興関連

苫小牧スケート連盟	本部
「とましんスタジアム」ネーミングライツ	本部
全国高等学校選抜アイスホッケー大会協賛	本部
王子製紙アイスホッケー部後援会	本店
勇払トライアスロン大会	沼ノ端
あつま国際雪上3本引き大会協賛	厚真

観光関連

むかわ町ししゃも祭り	鶴川
------------	----

団体等賛助・支援関連

苫小牧危険物安全協会	本部
苫小牧工業高等専門学校協力会	本部
苫小牧工業高等専門学校後援会	本部
苫小牧市社会福祉協議会	本部
苫小牧商工会議所	本部
苫小牧地区技能士協会	本部
北海道神宮奉賛会	本部
樽前山神社奉賛会	本部
苫小牧自衛隊協力会連合会	本部
苫小牧港利用促進協議会	本部
苫小牧統合型リゾート推進協議会	本部
苫小牧港湾振興会	本部
苫小牧日中友好促進協会	本部
平等社会を推進するネットワーク苫小牧	本部
苫小牧地域産学官金連携	本部
平取町社会福祉協議会	平取
新冠町社会福祉協議会	新冠
苫小牧地方金融機関防犯連絡協議会	本部
札幌銀行協会防犯連絡協議会	札幌
千歳地方金融機関連合防犯連絡協議会	千歳・長都
門別地区金融機関防犯連絡協議会	門別
厚真町震災復興イベント	厚真

交通安全関連

セーフティコール(交通安全街頭啓発)	厚真
--------------------	----

教育関連

子供のづくり教室	本部
(夏)室蘭工業大学提携	
(冬)苫小牧工業高等専門学校提携	
樽前山神社スカウト団育成会	本部
苫小牧キッズタウン参加	本部・各営業店
出前金融教室(王子総合病院看護学校)	本部
苫小牧市立拓勇小学校職場見学(体験学習)	沼ノ端北
苫小牧市立明倫中学校職業学習講話	糸井

地域への寄付金 (平成14年度以降)

地域に生まれ、地域とともに歩む信用金庫の原点を踏まえ、業務活動を通じて生じた利益の一定額を地域に還元する方針に基づき、地方自治体や公共機関などへの寄付というかたちで、毎年地域に還元してまいりました。主な内訳は以下のとおりです。

(単位:千円)

金額	寄付先・寄付目的		金額	寄付先・寄付目的	
47,000	北海道		15,800	日高町	
3,000	平成18年度	全国植樹祭	1,500	平成15年度	台風10号災害義援金
3,000	平成19年度	洞爺湖サミット	300	平成17年度	開拓100年式典
10,000	平成21年度	安全安心な地域づくり推進活動	1,000	平成18年度	まちづくり、AED設置
3,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用	500	平成19年度	社会福祉事業
10,000	平成25年度	苫東地区進出企業支援	3,000	平成21年度	商工振興事業
5,000	平成27年度	苫東地区開発推進事業支援	1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用
3,000	平成29年度	北海道開基150周年事業	2,000	平成25年度	日高町PR、婚活支援事業
10,000	平成30年度	ほっかいどう未来チャレンジ基金	2,000	平成26年度	地方創生取組
85,000	苫小牧市		3,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用
500	平成17年度	文化芸術振興事業	1,500	平成30年度	地方創生推進のための資金
3,000	平成18年度	緑ヶ丘総合運動公園整備事業	12,500	新冠町	
3,000	平成19年度	緑ヶ丘総合運動公園整備事業	1,000	平成15年度	台風10号災害義援金
10,000	平成21年度	緑ヶ丘総合運動公園整備事業	500	平成18年度	地域振興事業
1,000	平成21年度	社会教育・緑化事業	500	平成19年度	図書購入事業
500	平成22年度	市民文化芸術振興基金	3,000	平成21年度	スポーツ・レクリエーション施設
5,000	平成23年度	緑ヶ丘総合運動公園整備事業	1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用
10,000	平成24年度	緑ヶ丘総合運動公園整備事業	2,000	平成25年度	地域振興事業
10,000	平成25年度	夜間救急センター非常発電装置	2,000	平成26年度	地方創生取組
1,000	平成25年度	市民文化芸術振興施策助成	1,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用
10,000	平成26年度	緑ヶ丘総合運動公園整備事業	1,500	平成30年度	地方創生推進のための資金
5,000	平成27年度	市民ホール緞帳	10,500	白老町	
5,000	平成27年度	とましんスタジアムモニュメント	3,000	平成21年度	人工透析患者送迎用車輛購入
10,000	平成29年度	市民ホール建設	1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用
10,000	平成30年度	市民ホール建設ほか地域活性化	3,000	平成25年度	町制施行60周年記念事業準備
1,000	平成30年度	苫小牧市高丘地区桜植樹	1,000	平成26年度	地方創生取組
16,500	むかわ町		1,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用
1,000	平成15年度	台風10号災害義援金	1,500	平成30年度	地方創生推進のための資金
1,000	平成18年度	地域振興事業	10,500	千歳市	
500	平成19年度	音楽演劇鑑賞事業	3,000	平成21年度	地域振興基金
3,000	平成21年度	視聴覚教材テレビ購入	1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用
1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用	2,000	平成25年度	地域振興事業
2,000	平成25年度	鈴木章記念事業推進基金	1,000	平成26年度	地方創生取組
2,000	平成26年度	地方創生取組	2,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用
3,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用	1,500	平成30年度	地方創生推進のための資金
1,500	平成30年度	地方創生推進のための資金	2,500	室蘭工業大学	
1,500	平成30年度	北海道胆振東部地震災害義援金	500	平成18年度	公開講座事業
18,000	厚真町		500	平成20年度	管理運営助成
500	平成15年度	台風10号災害義援金	1,000	平成21年度	管理運営資金
500	平成18年度	地域振興事業	500	平成22年度	管理運営資金
500	平成19年度	地域振興事業	3,500	苫小牧工業高等専門学校	
3,000	平成21年度	地域振興基金	500	平成17年度	共同研究助成金
1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用	300	平成19年度	ロボコン2007
2,000	平成25年度	京町公園整備事業	500	平成20年度	管理運営助成
2,000	平成26年度	地方創生取組	1,000	平成21年度	管理運営資金
3,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用	500	平成22年度	管理運営資金
1,500	平成30年度	地方創生推進のための資金	300	平成23年度	ロボコン2011
4,000	平成30年度	北海道胆振東部地震災害義援金	100	平成26年度	50周年記念
19,540	平取町		300	平成27年度	ロボコン2015
1,000	平成15年度	台風10号災害義援金	51,538	平成14~30年度	その他各種地域機関
500	平成18年度	地域振興事業	292,878千円	平成14~30年度の 寄付金総合計額	
500	平成19年度	子供芸術劇場開催			
3,000	平成21年度	教育・文化・スポーツ振興基金			
1,000	平成23年度	東日本大震災関係調査費用			
3,000	平成25年度	びらとり温泉建替			
2,000	平成26年度	地方創生取組			
2,000	平成27年度	地方創生基礎調査費用			
6,540	平成30年度	新規就農支援設備として旧振内代理店及び旧同職員居宅の土地・建物を譲渡			

とましん信和会・講演会等の足跡

毎年恒例となっているとましん信和会は、豪華な一流歌手を招き、多くの皆さまのご支持をいただいている歴史ある行事です。

また、講演会等は著名な講師を招聘し、とましん経済(文化)講演会や地域活性化フォーラムを開催しています。職員に対しては、見識の涵養としての職員教育の一環として、各分野の専門家や地元の各業界の有識者を講師に迎え、講演会を行っています。これからも地域の皆さまのご期待に沿えるよう、企画・開催してまいります。(敬称略・肩書は当時のものです。また一部省略している場合もあります。)

これまでのとましん信和会公演の足跡

公演年月日	公 演 者
昭和38年 6月13日	三波 春夫
45年 6月29日	松竹大歌舞伎特別公演
46年 7月15日	宝塚歌劇団公演
47年 9月11日	美空 ひばり
49年 7月 4日	松竹大歌舞伎特別公演
50年 8月20日	北島 三郎
51年 8月24日	二葉 百合子
52年 7月16日	森 進一
53年 9月13日	小柳 ルミ子
54年 8月24日	細川 たかし
55年 9月22日	千 昌夫
56年 9月14日	都 はるみ
57年 8月22日	なつかしの歌謡ショー
58年 9月 8日	藤山 寛美
59年 8月18日	細川 たかし
60年 9月 5日	藤山 寛美
61年 8月22日	小林 幸子
62年 8月21日	八代 亜紀
63年 6月22日	五木 ひろし
平成元年 8月25日	森 進一
2年 8月20日	細川 たかし
3年 8月22日	大月 みやこ
4年 8月19日	桂 銀淑
5年 8月 2日	北島 三郎
6年 8月26日	藤 あや子

公演年月日	公 演 者
平成7年 8月29日	坂本 冬美
8年 10月16日	梅沢 武生劇団 (梅沢 富美男)
9年 9月 5日	前川 清
10年 8月24日	石川 さゆり
11年 8月24日	長山 洋子
12年 8月21日	吉 幾三
13年 8月29日	川中 美幸
14年 8月20日	小林 幸子
15年 8月21日	前川 清&梅沢 富美男
16年 8月27日	美川 憲一
17年 10月28日	天童 よしみ
18年 8月25日	コロッケ
19年 8月16日	北島 三郎
20年 9月16日	吉 幾三
21年 8月31日	五木 ひろし
22年 9月14日	細川 たかし
23年 9月27日	坂本 冬美
24年 9月25日	杉 良太郎&伍代 夏子
25年 8月19日	北島 三郎
26年 9月 9日	島津 亜矢
27年 9月17日	加山 雄三&ザ・ワイルドワンズ
28年 8月29日	水森 かおり
29年 9月 6日	天童 よしみ
30年 10月18日	美川 憲一&コロッケ
令和元年8月9日(予定)	新演歌三姉妹 (市川由紀乃、丘みどり、杜このみ)

これまでの講演会等の足跡

開催年月日	講 師 名	テーマ
昭和56年 9月10日	佐々木 久子 (雑誌「酒」編集長・随筆家)	酒と人生
57年 7月29日	高島 陽 (経済評論家)	変動期における中小企業経営の着眼点
58年 7月25日	高島 陽 (経済評論家)	新技術革新と中小企業の対応
63年 5月24日	竹村 健一 (文明評論家)	これからの日本
平成2年 9月21日	中西 章一 (パーソナリティ)	パーソナリティの独りごと
3年 10月14日	日下 公人 (多摩大学教授)	地域活性化の具体的な成功例に学ぶ
7年 8月 4日	三義 智章 (日本ビジネスドック診断指導協会 理事長)	長期不況から脱出するための企業の経営戦略
8年 2月22日	邱 永漢 (経済評論家)	新時代の経営と金儲けの秘訣
8年 8月 6日	金井 一頼 (北海道大学経済学部教授)	中小企業戦略といま中小企業に必要なのは
8年 11月20日	薦 信彦 (ジャーナリスト)	世紀末はチャンスの時代
9年 4月24日	三義 智章 (日本ビジネスドック診断指導協会 理事長)	価格破壊時代に必要利益計画の策定と超不況経営のポイント
9年 8月12日	水谷 研治 (東海総合研究所 社長)	右肩上がりの日本経済
9年 11月14日	高木 勝 (富士総合研究所 理事)	どうなる? 今後の日本の経済
10年 3月12日	紺谷 典子 (日本証券経済研究所 主任研究員)	日本経済の実相
11年 3月19日	富家 孝 (医療ジャーナリスト)	経営者の健康法 - 会社の発展はトップの健康法から
11年 6月 7日	植草 一秀 (野村総合研究所 上席エコノミスト)	日本経済の現状と展望
11年 11月19日	金森 久雄 ((財)日本経済研究センター顧問)	日本経済の将来 - 復活へのシナリオ
12年 2月17日	浅井 信雄 (国際政治学者)	激変世界に揺らぐ日本の政治と経済
12年 2月19日	衣笠 祥雄 (野球解説者)	野球に学び教えられたこと
12年 7月18日	高野 孟 (インサイダー編集長)	日米経済摩擦とこれからの日本
12年 10月26日	内橋 克人 (評論家)	地域・情報・テクノロジー - 新時代の中小企業
13年 2月13日	岩見 隆夫 (政治評論家・毎日新聞東京本社編集局顧問)	揺れ動く内外情勢とこれからの政局
13年 2月27日	三遊亭 金時 (落語家)	楽は苦の種、苦は楽の種
13年 7月10日	紺谷 典子 (日本証券経済研究所 主任研究員)	これからこそ中小企業の時代
13年 10月26日	草野 厚 (慶應義塾大学 総合政策学部教授)	21世紀の日本・政治と経済

開催年月日	講師名	テーマ
平成14年 2月13日	黒岩 祐治 (フジテレビジョン・キャスター)	どうなる日本
14年 3月 4日	東海林 のり子 (キャスター・リポーター)	生き生きとした人生のために
14年 7月11日	福岡 政行 (白鷗大学法学部教授)	新世紀の日本政治と経済を展望する
14年 10月25日	福島 敦子 (キャスター・エッセイスト)	私の取材手帳から
15年 3月 7日	正司 歌江 (女優)	笑い、涙と希望の人生ドラマ
15年 7月10日	川本 裕子 (マッキンゼー シニア・エキスパート)	金融システムの健全化とこの国の将来
15年 9月 3日	とましん地域活性化フォーラム	わが街のまちづくり
15年 10月31日	中邨 秀雄 (吉本興業(株) 取締役名誉会長)	吉本流経営戦略
16年 3月10日	松居 一代 (女優・エッセイスト)	生きてるってすばらしい
16年 8月 3日	鳶 信彦 (ジャーナリスト)	これからの10年～人と企業と地域
16年 9月18日	とましん地域活性化フォーラム	苫小牧が北海道のためにできること
17年 3月 4日	同前 雅弘 (NPOエイプロシス理事・(株)大和証券グループ顧問)	変化の時代への対応 - 証券市場の役割と展望
17年 3月 8日	ガッツ石松 (元プロボクサー)	ガッツ石松のわが人生
17年 5月27日	塩川 正十郎 (元財務大臣)	今、統治システムの改革
17年 8月10日	藤堂 省 (北海道大学大学院 医学研究科教授)	命の贈り物
18年 2月12日	とましん地域活性化フォーラム	苫小牧発! 北海道の未来
18年 3月23日	千住 文子 (エッセイスト・教育評論家)	すべては「千住家の教育白書」からはじまった。
18年 7月24日	黒岩 祐治 (フジテレビジョン・キャスター)	どうなる日本
19年 5月 8日	中田 美智子 (㈱エフエム北海道営業本部副部長兼放送本部副本部長)	北の大地を誇りに思う時
19年 6月18日	中川 政雄 (㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	これからは信用金庫の時代
19年 7月10日	林田 正光 (㈱HAYASHIDA - CS総研 代表取締役)	感動を呼ぶサービスの真髄
19年 11月26日	遠藤 友彦 ((有)ゴーアヘッドジャパン 代表取締役)	駒苦に学ぶ組織力
20年 1月22日	金井 昭雄 (富士メカネ会長)	海外難民視力支援ミッション
20年 3月24日	北川 正恭 (前三重県知事)	多様な主体による地域経営
20年 3月25日	石橋 弘次 (トヨタ自動車北海道 取締役副社長)	地域とともに
20年 5月19日	高木 新二郎 (野村證券(株)顧問・法学博士)	地域力再生機構はなにをするのか 中小企業の活性化
20年 6月16日	中川 政雄 (㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	笑う会社と泣く会社はここが違う
21年 3月 6日	とましん地域活性化フォーラム	北海道(苫小牧)が元気になるために
21年 7月19日	東国原 英夫 (宮崎県知事)	地方から日本をどげんかせんといかん!
21年 7月25日	中川 慶一 (東京大学医学部付属病院放射線科准教授 緩和ケア診療部長)	がんのひみつ
21年 11月20日	高木 由利 (医療法人財団織本病院理事長・医長)	美しく生きるために～動脈硬化撲滅作戦～
22年 4月23日	斉藤 征義 (田んぼdeミュージカル委員会事務局長)	「田んぼdeミュージカル」で街おこし
22年 5月 8日	松岡 紀雄 (神奈川大学経営学部・同大学院経営学研究科教授 全国信用金庫協会監事)	松下幸之助から学び、いま思う日本の行く末
22年 6月18日	中川 政雄 (㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	頑張れ地域経済 (組織を強くする3つの条件)
22年 10月26日	松岡 市郎 (「写真の町」東川町町長)	東川町からこんにちば 東川町のまちづくり
23年 1月15日	石川 勝美 (埼玉縣信用金庫法人事業部推進役 (プロゴルファー石川 遼選手の父))	～親子は同じ目線で夢を持つ～親子で挑む世界制覇
23年 2月12日	我喜屋 優 (興南高校理事長 硬式野球部監督) 香田 誉士史 (元駒大苫小牧高校野球部監督)	甲子園優勝監督苫小牧凱旋
23年 6月17日	高橋 進 (日本総合研究所 副理事長)	日本経済の現状と展望・地方経済の課題
23年 7月 4日	中川 政雄 (㈱オフィス・なかがわ代表 元気コメンテーター)	元気の出前～元気やったらやれるで (伸びる会社はここが違う)
23年 11月25日	田村 昇 (株式会社 柳月 代表取締役社長)	地域に生き、人と人、心と心をつなぐ経営
24年 4月27日	磯田 憲一 (財団法人 北海道文化財団 理事長)	北海道の流儀
24年 5月25日	シンポジウム	再生可能エネルギーを考える
24年 6月22日	内田 忠男 (国際ジャーナリスト 名古屋外国語大・大学院客員教授)	国際ジャーナリストからみた日本経済・世界経済
24年 10月12日	津田 廣喜 (元苫小牧税務署長)	日本の社会と財政・金融政策
24年 10月19日	阿部 雅司 (東京美容興業(株)・全日本ノルディック複合競技コーチ)	ノルディック複合に賭けた不屈のチャレンジャー
24年 10月20日	藤津 勝一 (信金中央金庫地域・中小企業研究所 主任研究員) (金庫内特別研修)	営業店における経営改善支援の取り組みについて 実効性確保・信頼関係再構築・顧客と地域からの評価向上に必要なことは
24年 11月 5日	田村 秀 (新潟大学法学部副学部長・教授)	B級グルメが地方を救う
24年 12月 8日	角田 匠 (信金中央金庫地域・中小企業研究所 上席主任研究員)	日本経済の基礎知識と経済指標の見方
25年 2月 7日	堀田 力 (公益財団法人 さわやか福祉財団 理事長)	高齢社会における企業のあり方 支えあう長寿社会
25年 12月17日	とましん地域活性化フォーラム	苫小牧のまちづくりに求められること、地域を活性化するために必要なこと
26年 6月17日	桂 米助 (落語家)	話の味は人の味 ～たゆまぬ努力が味を出す～
26年 10月29日	古賀 茂明 (元・経済産業省官僚)	日本は再生できるのか?
26年 12月 2日	清原 伸彦 (日本体育大学名誉教授)	なぜ、今集団行動なのか～真心とは～
27年 6月16日	星 浩 (朝日新聞社特別編集委員)	日本政治・日本外交
27年 10月15日	真壁 昭夫 (信州大学経済学部教授・経済学者)	日本・世界経済のゆくえ
29年 3月 6日	萩谷 順 (法政大学法学部教授・ジャーナリスト・元朝日新聞 編集委員)	今後の日本の政治経済について
29年 10月 2日	龍崎 孝 (学校法人日通学園 流通経済大学 スポーツ健康科学部教授)	現在の日本の政治経済について
令和元年10月7日(予定)	尾木 直樹 (尾木ママ) (教育評論家 法政大学特任教授 臨床教育研究所「虹」所長)	取り残される日本の教育 ～わが子のために親が知っておくべきこと～